

2. 表現パターンの展開

2-2 配置

「基本要素」「基本要素の組み合わせ」の配置にあたっては、他の要素の干渉を防ぐため周囲のグラフィック要素、紙面の端との間に最小限確保すべき余白を規定しています。このように「基本要素」「基本要素の組み合わせ」を独立させて配置することを「アイソレーション」と呼び、シンボルマークの高さ2分の1、ロゴマークの高さ2分の1、基本要素の単独使用の場合も各要素の高さ2分の1、基本要素の組み合わせにおいては円帯マークの高さ2分の1を最低限必要な余白としています。また基本要素の組み合わせは規定した5通りを推奨しますが、それ以外で、基本要素や基本要素の組み合わせを複数配置する際は、原則、それぞれの空間を充分にとり独立させ使用します。なお、推奨する5つの組み合わせ（UI マニュアルP14、15）以外の組み合わせの使用を希望する場合は届け出の提出を願います。

